

問13 「現在の議員定数26人について、(多い・少ない・ちょうどよい)と思われた理由は何ですか。」の回答

No.1 40代 女性 多い 22人

1 常任委員会に7人の委員×3 常任(総文・経済・社会)=21人
21人+議長=22人

No.3 50代 男性 ちょうどよい

意思決定やチェック機関として機能を発揮するには議員定数といった数の問題ではなく、能力でカバー出来ると考えます。

No.5 80代以上 男性 多い 22人

資料1を参考に考えた。人口減が考えられる中、定数を少なくしても議員の報酬はあまり減らさない方がよい。

No.6 70代 男性 ちょうどよい

部落から1名位か少なめでよいのでは。

No.7 50代 男性 多い 10人

税金の無駄

No.8 60代 女性 多い 20人

議会中継(ケーブルテレビ)を見ていてもう一步進んだ意見を出して欲しいと思います(実態を理解しているのか?) 市民からの意見は主に区長会で取り上げていただいている。行政の施策に対してよりプラスになる意見があまり感じられない。

うわべの意見ばかりの議員さんはいらないのではないかと思います。

No.9 30代 女性 多い 23人

資料1より議員1人当たりの面積を参考に16.3は多いと思ったから。

No.11 60代 男性 多い 23人

同年代に合併し、同規模人口の他市町村に生活した経験から、議員1人当たりの人口を勘案し、22~23人で運営していくことができると考えます。

又、そのことにより現在問題となる報酬の増額と行政改革の両面の実施が可能と思われる。

No.12 70代 男性 ちょうどよい

委員会のメンバー数が適当と思われる。よって総員数も適当と思う。

No.16 60代 女性 多い 16人

- ・多数いても意見の違いから決まる事も決まらないから。
- ・議員さんからしたら自分は市民のために働いていると思っているが市民からしたらどこまで自分の政策をしているのかわからないから。
- ・政策(自分の考え)が統一されていないから。消費税が上がるとその事。コロナの事になるとその事。そうではなく自分が一番市民に尽くしたい事は何か決まっていないから。

No.17 60代 女性 多い 22人

資料1を見て人口の割には多いと思いました。

No.18 70代 男性 多い 22人

若い議員は議員報酬だけでは生活が苦しいと思うので、定数を少なくして若い議員の報酬を上げるべきである。

60歳以上の議員報酬は今のままでよい。

No.19 50代 女性 多い 25人

資料1の同規模議会の議員定数一覧を見て、24~25人でも運営できるのではないかと思ったため。

No.20 60代 女性 わからない

佐久市議会についてあまり関心が持てない。不勉強のため、何も心に残っていることがありません。すみません。

No.24 70代 女性 多い 20人

議員に立候補しようと熱意ある人が少ない現状があります。議員の給料を上げれば立候補する人が多くなるのでは？と考えるのは短絡的です。お金の問題ではないと思います。

そこで各団体、例えば商工会から、例えば商工会青年部から、婦人会？から、市区長会から、経営者から、労働組合から、農業委員会からなど各方面からの団体から推薦してもらうようにするのはどうでしょうか。個人の熱意だけに頼るのは限界があるのではないのでしょうか？

No.25 60代 男性 ちょうどよい

人口との比率がバランスが良いと思います。

No.26 60代 女性 多い 20人

佐久市に限らず議員数が多いと思っています。

例えばアメリカニューヨーク州は市民人口841万人に対して議員は51名です。

特に県議の役割がわかりません。

No.27 40代 男性 多い 22人

選挙がなく全員が当選したため。

人数を少なくしてその分、議員報酬を増やしては？

No.29 50代 男性 多い 22人

人口規模が同じ市で運営できている。

No.30 70代 女性 ちょうどよい

全国平均が良いと考えます。議員ひとり当たりの人口は少ないがひとり当たりの面積が同じとなっており、現定数は全国平均の許容範囲と考えます。

No.31 80代以上 男性 ちょうどよい

町村合併等でH17年以降行政改革の上から検討されており、現在の26人でよいと思います。

No.32 40代 女性 わからない

議員定数と役割が妥当なのかがわからない。人数の多いことのメリット・デメリット、逆に少ないことのメリット・デメリットがわからない。

No.33 80代以上 男性 多い 23人

資料2の3の(3)参考。

行政改革の観点から

No.35 40代 男性 多い 23人

他市の現状からみると多い。ただ全地区を万遍なく網羅できるように候補者を散らしてほしい。

No.36 60代 男性 わからない

現状の議員の仕事量を把握していないため。

No.37 30代 女性 多い 20人

前回の選挙で無投票改選となったため。

市議会議員は投票で選びたいです。

No. 38 80代以上 女性 ちょうどよい
市の人口で良い。

No. 39 60代 女性 多い 20人
地域の考え、意見が取り上げてもらっているとは考えられない。
人数ではなく、本当に佐久市の未来の姿を考えてもらえる人材を必要としている。多人数だから良いわけではない。

No. 40 60代 男性 多い 19人
3つの常任委員会を6人とし議長を加えた議員数19人とする。

No. 41 40代 女性 ちょうどよい
身近に議員さんがいると感じるから。

No. 43 60代 男性 少ない 31人
行財政をいろんな視点でチェックするため、多くの市民からのチェックを議会に反映するため、議員は多い方が良い。
但し、議員報酬は安くて志の強い方が報酬目的ではなく立候補できるようにする為。

No. 44 10～20代 未記入 多い 18人
各地区2～3名で良いのでは。

No. 45 30代 男性 ちょうどよい
総人口に対して26名は丁度良いと感じた。

No. 46 60代 女性 多い 23人
議員定数一覧表を拝見し、人口から見て全国的な傾向を参考にしても、佐久市は議員定数が多い方だと感じたため。

No. 47 40代 女性 ちょうどよい
少なくすると意見の反映がしづらいのではないかと思う。
多様な意見を採り入れ、議論してもらいたい。

No. 49 30代 女性 わからない
関心がないから。

No. 50 70代 未記入 ちょうどよい
全国同規模の議員定数一覧を見て平均値に近いこと。
市民の意見を反映するのに今の人員で良いと思います。

No. 52 80代以上 男性 多い 15人
・常日頃より国会議員や地方行政の議員定数削減を願っている。(市役所職員を含む)
・コンピューターなど機械化が進展している時代、企業などは人員削減に真剣に取り組んでいる中
“経費削減”を…

No. 54 40代 女性 わからない
佐久市議会が何なのか、何をしているのか、何のためにあるのかわからないため。

No. 55 40代 男性 ちょうどよい
議員1人当たり人口の4千人程度が市民の声を反映できそうだから。

No.56 60代 男性 わからない

人口は旧佐久市に集中しており、地域バランスがどうなっているのか、郊外の意見が吸い上げられている状態か判断できない。

No.57 70代 男性 ちょうどよい

平成17年の34人は多すぎ。

No.58 60代 男性 ちょうどよい

今までやってきたのだからそれで良い。

No.60 70代 女性 多い 20人

3つの常任委員会の人数を6~7人として構成し、そこに議長（議決上奇数の方が良いのであれば）（副議長は常任委員会へ入る？）を加えて20人とする。望ましい議員定数の主な理由の（2）に浅科地区の議員数を1人すると市全体で20人位が適当…各地区からもれなく代表が出ているという意味ととりまして、20人で良いと思います。

No.61 50代 男性 多い 15人

市の行財政のチェックは、それを専業としているのであれば15人もいれば十分。議員定数の参考資料に面積を打ち出してくるのは論外。

No.62 50代 女性 わからない

市議として日々活動して努めているのであれば26人、適当だと思われるが、定数を減らして地区に市議が偏ってはならないと思う。減らすのであれば地区ごとに定数を決めるべき。

No.64 70代 男性 ちょうどよい

あまり多いと財政としてムダになる。
少なくしすぎると議会の多様性がなくなるから。

No.65 70代 男性 多い 15人

1. 市政の問題点に真剣に向き合っている議員が少ないように見える。
つまり、現在の市政・行政の問題点、課題は何であるか自ら勉強し、自説を執行部にぶつけ、議論を活発に行うべきである。
2. 議員の質が高ければ、多人数の議員は必要ないと思う。

No.67 60代 男性 多い 22人

佐久市は安曇野市とほぼ人口は同じだが、議員数は4人も多い。飯田市より3人多い。他県の同規模自治体と比べても26人はトップクラスの人数である。

No.68 70代 女性 多い 20人

特に何もしていないように見える。

No.70 60代 男性 わからない

議会の活動内容や状況を理解できていないから。

No.71 70代 男性 多い 22人

地区1人当たりが妥当だと思います。

No.73 70代 男性 多い 21人

- ・各地区で3人（？）7地区で21人。
- ・あまり多くても各個人の役割が薄くなる。委員会人数も6~7人で十分ではないか。

No.75 50代 男性 多い 10人

選り抜かれた精鋭10人で真の議論を繰り広げて欲しい。人数の問題ではない。

No.76 50代 男性 多い 20人
他県他市の人数と比べて。

No.77 60代 男性 ちょうどよい
スムーズに運営できる人数では。

No.78 30代 男性 わからない
議員が多いことによるメリット、デメリットがわからないため。

No.81 50代 女性 多い 23人
頂いた資料の、同規模都市の平均が23.5なら、そのくらいの人数でも運営が出来そうだったため。

No.83 60代 女性 ちょうどよい
長野県佐久市26人は望ましい定数だと思います。

No.84 80代以上 男性 少ない 50人
部落に1人位は欲しい

No.86 40代 女性 多い 25人
人口が佐久市より少し少ない市で20~24人位な為。

No.87 70代 男性 多い 20人
他市他県でも20名位で充分機能を果たしているから。

No.88 30代 男性 ちょうどよい
現在の市議は無投票で決まっている。
今後、他に議員を目指す、立候補する人がどれほどいるのか、疑問である。

No.89 10~20代 女性 ちょうどよい
現在26人で人口もたいして変化ないので26人で良いと思います。

No.90 60代 男性 ちょうどよい
同規模他市との比較において

No.91 40代 男性 わからない
議員の働き、動きがわからないので多いのか少ないのかわからない。

No.93 50代 男性 わからない
人口10万人に対して、5000人に対して1人位でも良い気がするがどうかかわからない。

No.94 70代 男性 多い 20人
人数を少なくして専念できる議員を増やすべきだと思います。(もちろん処遇改善も伴う)

No.95 70代 男性 多い 20人
少数精鋭が良い。

No.96 60代 男性 少ない 30人
多様な市民意見に役に立つ為。

No.98 50代 男性 多い 20人

資料1にあるように、同規模の市の人員を参考にした。

26人は多過ぎると思うが、最小何人で運営が可能かは判断できない。

資料2にあるように19人でも良いと思う。

No.99 60代 女性 多い 21人

1地区の平均人数を3名と考えました。各地区ごとの議員定数は人口按分で良いのではないのでしょうか。

No.100 70代 男性 ちょうどよい

人口に対する比率が現在の定数で良いと思うから。

No.101 50代 女性 わからない

定数が多いとか少ないとかではなく運営内容によるものだと思うから。

No.102 60代 男性 多い 19人

少数精鋭、風見鶏議員はいらない。自分の議席に責任をもって発議・決議のできる人材の育成をするには減らすべきではないか！ 奇数は絶対。

No.103 60代 男性 ちょうどよい

民意の反映が厳しくなる。人口減少等、将来的に再考しなければならない時が来るかもしれないが、現在はこのままで良いと思う。

No.104 60代 女性 多い 24人

仕事をしている様で何もしていない様な。特別に期待もしていないので。

No.105 30代 男性 わからない

経費のムダ（税金のムダづかい）

No.108 70代 女性 多い 20人

資料1を見ても佐久市と同じ位の市でも、26名は多い方だと思います。少数の方が効率的だと思います。

No.111 70代 女性 多い 24人

先を見る考えがないように思えた。しっかりした活動計画が欲しい。

No.113 40代 女性 わからない（多いとも思っているが）

市議の給与にもよる。市の財源との比など。人数だけ考えれば仕方ない気もする（この人数でもう少し減らせればもっとよい）（国会はもっと減らして給与も減らせばよいと思う）

それよりこれからの年金や、老人へのサービス（できるだけ国民年金で賄える程度で生活できるように）充実しないと不安で生活できない。

介護タクシーも高すぎるし、デマンドタクシーもある程度杖や手引きで歩ける人も可にしてもらいたい。

あれでは使えない気がする。（今後）特養も15～20万となると国保だけではかなり厳しい。

先が不安だと年金も入っていた方が良いのか、貯蓄がよいかと迷う若者が増えてしまうので心配。

税金が上がっても、定年超えたらお金はかかりませんくらいになれば払ってもよい若者も多いので考えてもらいたい。

子育てに関しては昔よりだいぶよくてありがたい。単身（母子家庭）ではやはり大学が狭き門になってしまうので、奨学金も上げてもらったり給付型も増えると有り難いです・・・

（すみません、議会ではなく、市への要望になってしまいました。）

No.115 80代以上 女性 多い 25人

議員定数は行政や議会への声を届けるための市民の権利であり減らす事には慎重であるべきだが資料1を検討した結果、今回は一人減とする事にしました。

ただ、選挙の無投票は避けたいものです。

No.117 70代 男性 多い 20人

今の時代、多数の議員で稟議する重大問題は殆んどないと思われるから。

No.118 60代 男性 多い 22人

“議員アンケート”に多いという人が46.2%いる事。現職が適当と言っても説得力がない。常任委員会での構成をいうが、小さな村では兼務等して工夫しているのに御都合主義以外の何物でもない。こうした発想こそ驕り。新たな立候補者が出にくくなる。

一自分が辞めれば良い。2期務めて住民とのパイプが機能しないなら辞めるべき。議員年金もあるだろうが報酬なりの仕事をしているだろうか？ 浅科地区を1としてというなら19が妥当。7地区各1がいまの26(7地区+19人)。19+αで22人。飯田は面積広いのに・・・

No.120 40代 男性 多い 20人

頭数だけで何をしているか？

市民の暮らしを考えている議員は少ないと思う。

No.121 40代 男性 多い 24人

・24人でやっていた時期があるが、問題が特になかった為。

・選挙のたびに候補者のなり手不足を考えると定数がある程度少ない方が良いと思う為。

No.122 60代 女性 多い 23人

同規模の議員定数の表を見た所、もう2人～3人ぐらい少なくても良いのではと思った。

No.123 50代 男性 多い 20人

人口が少ないのに多い。臼田地区では小学校も4校から1校になるから議員も減らすべき。

No.124 60代 女性 わからない

市議会について関心がなかったので分かりません。

No.125 40代 男性 多い 20人

全国的にみても多く感じる。(人口比較)

議員の方々の熱意に差が大きく感じる。

No.126 40代 未記入 ちょうどよい

佐久・臼田・浅科・望月 4つの意見を集めるとそのくらいかと思う。あまり少なすぎてもだし、多いと人件費もかかるので20代の枠を作ってみては。(男女1人ずつ) そのくらい大胆にやってみても良い。

No.128 30代 男性 わからない

佐久市 人口 10万人弱 …… 26人

上田市 人口 15.6万人 …… 30人

資料1やネットで調べましたら、5～10万人 …… 21人、10～20万人 …… 25.6人

だとすると少し多いのかも。

しかし選ばれた方がそれぞれ役割があるなら人数だけで多いと言えない。

No.129 60代 女性 わからない

人数と仕事量の比が不明です。

No.130 40代 男性 少ない 28人

人口に対して、各地区4~5名はいた方がよい。

浅間 4+1、東 4、浅科 4+1、望月 4、臼田 4+1、野沢 4+1

女性や若い方にどんどん出てもらいたい。

No.131 60代 女性 多い 24人

資料を参考にして

No.134 60代 女性 多い 16人

人口1万人に1.5人ぐらいかと思うから

No.135 50代 女性 多い 24人

全国同規模（人口、面積）議会の議員定数一覧の平均値で23~24人が良いのではないかと思います。

No.136 70代 男性 少ない 30人

市民の声を幅広く伝える為。

佐久市は広い為、議員数を多くする必要がある。

No.140 50代 男性 ちょうどよい

現在の定数で問題がない。

No.143 30代 女性 ちょうどよい

資料1の一覧を見て

No.144 70代 女性 多い 23人

全国同規模議会の議員定数の平均値で良いと思うので。

No.146 50代 女性 多い 20人

何人であっても佐久市の財政が良くなっていくとは思えない。佐久市の税金は高い。

No.147 60代 男性 多い 20人

何も知らない議員が多い。地区割りを考えるともう少し少なくてもいいのではないかと。

勉強する必要性が議員に見受けられる。

No.148 70代 男性 多い 20人

議員活動もしない(少ない)のに報酬だけもらっている者がいる。

No.149 30代 女性 わからない

各地区の人口規模に合わせて市議会が決めることだと思う

No.151 40代 女性 ちょうどよい

現在の議員定数は合併時に34名であったところ、これまで様々な意見を汲み上げ議会で慎重に審議してきた結果、26名まで減じられてきた経緯があります。

一方で議員に対しては、これまで以上の専門的知識が求められ、負担も増加。全国的に地方議員のなり手不足が課題とされる中、前回選挙が無投票になったことは記憶に新しい。このような中で、議員削減することは現実的なのでしょうか。報酬を上げる方が先かと思えます。

No.152 70代 女性 多い 22人

他県の人口と比べて多いと思います。

No.153 40代 女性 多い 21人

議員の活動内容が見えにくく、活動自体が少ないのでは？と感じた為。

No.154 60代 男性 多い 23人
人口規模が同じくらいの市町でもそのくらいの人数で運営できているから。

No.155 50代 男性 多い 20人
意見がまとまらない

No.156 60代 女性 多い 20人
人口が減るのに議員が多くても仕事をする人はするし、しない人は全然しないで終わることがあるような気がする。

No.157 40代 男性 多い 22人
議員1人当たりの人口が他の自治体と比較すると少ない。もう少し人数を減らした方が議員報酬の金額も減るし良いと思う。正直26人もいなくても市民の声を選挙で反映できると思う。

No.158 10～20代 女性 わからない
仕事内容や活動内容に沿って適切な人数なのか、と言う所まで関心を持っていなかった。

No.159 80代以上 男性 ちょうどよい
人口に対して議員定数は適当と思われる。

No.161 70代 女性 多い 22人
選挙の時だけ耳を傾けるように思う。

No.162 70代 男性 わからない
市議会議員の定数の決め方がどの様になっているのかわからないので、多いのか少ないのかわからない。

No.163 40代 女性 多い 20人
人口が減少してきているため

No.164 60代 女性 多い 20人
他の市の定数と比較して（飯田市23名）

No.165 70代 男性 多い 20人
議員定数を削減のうえ議員報酬を増額し、議員の皆様の少数精鋭による活性化を期待します。

No.167 60代 男性 多い 20人
定数に満たず無投票で議員を決めている。
議員の声、やりたい事が不明であるように思う。

No.170 60代 男性 多い 20人
出身地区の利益代表のような小さなことではなく、市全体とならば次世代を担う若者に指導役としてがんばってもらいたい。子や孫の事を中心にした市政を願います。（20人ぐらいの少数精鋭で）

No.171 60代 男性 ちょうどよい
現在の佐久市の人口に対する議員の割り振りを考えた時、妥当と考える。ただ多ければ良いというものではなく効率性を考え、無駄な配置を少なくすべき。状況を見ながら検討していく必要はあると思われまます。

No.172 70代 男性 ちょうどよい
人口分布とバランス。

No.174 60代 女性 少ない 28人

市民と議員のパイプ役は大事。

細かい意見が拾えているか。もっと地域に出かけ、幅広い世代からの声を拾っていくことが大切と思う。

No.175 80代以上 女性 ちょうどよい

全国同規模議会の議員定数の平均値と同数だから。

No.176 80代以上 女性 ちょうどよい

これ以上人数を少なくしない方がよいと思われる。

No.178 80代以上 女性 ちょうどよい

現在より少なくなると議員の顔も分からなくなり、ますます議会が遠くなってしまいそうです。

No.181 80代以上 男性 多い 23人

飯田市、安曇野市を見習う。

No.182 40代 男性 わからない

報酬に見合った仕事ができるかが重要で、人数の問題ではない。数合わせであれば減らすべきである。

No.184 70代 男性 多い 23人

人口数から見て23人前後で良いのでは。

No.187 80代以上 男性 わからない

議会自体が身近に感じられない。

No.188 60代 男性 多い 15人

現在の仕事量としては15人位で十分まかなえると思います。

No.189 40代 女性 少ない 30人

たまたま以前知り合いから市議の方を紹介され、その時困っていたことを相談したところ、すぐ対応していただき感動しました。ただ…また相談できるかと言われればそんなことはなく、身近に相談を気軽にできるような市議さんは私にはいないかな・・・と考えると人数が増えればその分そんな存在や機会が増えるのかな・・・と思ったりしました。そうは言っても市民に寄り添える市議さんでないという意味もなく。市議のあり方について今後も良く検討していただきたいです。

No.191 10～20代 女性 多い 20人

資料1を確認する中で、20人程度での議員でも十分活動できると考えたから。

No.194 80代以上 男性 多い 20人

人数ばかり多くても変わらない。

地区ごとの議員割ができないか。

No.199 30代 男性 わからない

議員の方の能力によって個人差があると思うので、多ければいいわけでもないと思うし、少なくともいいわけでもないと思う。

No.200 40代 男性 多い 18人

議員報酬の算定について国会議員や他の県・市・町の比較ばかりしているが、もっと底辺を見ていただきたいです。年収100万円～200万円で働いている多くの非正規社員の実態を佐久市内で詳細に分析し、自らを律し、報酬があるから議員を務めるといふことはやめていただきたい。

No.201 60代 男性 わからない

市民の声をよく聞き、相談にのり対応を確実に実施していただきたい。
議員定数は、上記を実施できる（今以上に）のであれば、増員もいいのでは。
（スピードを必要とされる時代である）

No.202 50代 女性 ちょうどよい

佐久は広く各地域から数人の議員がいると良いと思います。
人口が減少している地区の要望なども聞き入れてもらいたいから。

No.205 70代 男性 多い 22人

1. 全国同規模表を見ると人口10万人程度の市では22人が多い。
2. 声の届く議員と言う意味では小選挙区制（野沢X人、中込Y人など）

No.206 60代 女性 わからない

恥ずかしいですが、佐久市議会の議員さんがどなたか全く知りません。

No.207 70代 男性 多い 22人

前回の無投票では情けない。

No.208 60代 男性 ちょうどよい

多かった時も現在も、市民意見の反映にあまり大きな差を感じないため。

No.209 40代 女性 わからない

市議会が何をしているのか、実はあまりわかっていない。

No.212 70代 男性 ちょうどよい

議員数は何をもって適正と判断するかは基準が大変難しいが、民意が反映できる政策立案や提言機能を発揮してもらう為には、現行の人数で良いのではないかと？
他、県や市の人数等は議員1人、1人の資質的能力の違いもあり比較出来ない。

No.213 80代以上 男性 多い 未記入

- ・民意の反映は区長を通じてで良い。
- ・議員は対極的な見地で。
- ・政党等の方針にとらわれず考えをまとめる。
- ・本会議より委員会活動を重視して。
- ・議員は少数精鋭で。

No.214 30代 女性 わからない

人数が内容の充実と比例するのかわからない。（佐久市民全員の声全てが全て届く人数かわからないです）→資料見ました。

No.218 70代 女性 ちょうどよい

佐久市合併し広範囲になりましたので、市民の皆様の意見を反映させていただくのは26人でいいと思います。

No.219 80代以上 未記入 少ない 未記入（旧町に1人はほしい）

区の役員などやっていると、何かと相談し物事を成し遂げること、議員さんが身近におればお力を市との間に何かと便利。

No.220 80代以上 女性 ちょうどよい

少ないと良い案が出ないと思、多いと発案しないで聞いているだけとなると思います。

No. 224 60代 男性 多い 20人

人口5000人あたりに1人位の議員が適当だと思います。定数を減らしたうえで報酬を増額するのであれば、議員報酬増額も理解できます。

No. 225 70代 女性 多い 25人

今回の選挙が無投票となったことは非常に残念だと思いました。(立候補者が少ないことも問題ですが)

No. 226 70代 女性 多い 23人

面積的には広いが人口はそんなに増えていない。本当に活動しているのかわからない議員さんが多いと思う。もう少し活動報告があっても良いと思う。「議会だより」だけではおおざっぱすぎて個人の活動がわからない。

No. 227 50代 女性 わからない

26人の皆様それぞれがどんな役割を持ち、活動されていく上での全体的必要人数が分からないため。

No. 228 70代 女性 多い 23人

人口規模が同じ安曇野市、飯田市で議会運営できているのなら同じで良いと思います。

No. 229 50代 女性 多い 24人

平均値と同じで良いと思う。

No. 230 80代以上 女性 多い 22人

全国同規模議会の議員定数を見比べて、人口に対して多いと思われれます。

No. 231 40代 男性 多い 22人

同規模人口の定数を参考にした。

No. 233 30代 男性 多い 24人

飯田市で23人、安曇野市で22人で運営できているのであれば26人も必要ないと考える。

No. 234 70代 女性 多い 23人

同封資料1を参考にさせていただきました。

地区の役員の方々の責任感の薄さをとても強く感じ、地区の役員の方は無報酬ですから仕方のないことですが、議員の方は力強く選挙で勝ち取ったお役です。市政への意見要望は地区、区長をとおして、とありますが議員の方もそこらあたり歩いて、通りすがりの方にお声がけとか戸別訪問でも良いですよ。もっと身近な人、議員さんになってほしいです。

No. 235 60代 男性 多い 22人

人口規模が同程度の市の議員定数と同じかそれ以下の人数で充分である。合併時の議員定数を引きずる必要は全くない。

No. 238 60代 女性 多い 24人

人口比率

No. 239 70代 男性 わからない (24~25人)

仕事量、財政など様々な角度から検討必要。報酬増なら減員の改革が必要。

No. 240 70代 男性 多い 22人

議員になってもあまり活動していない議員が見受けられる。議員定数を減らしてもっと活躍してもらいたい。

No. 241 50代 女性 わからない
興味が持てないので分からない。
26人中、大した仕事もしていない人が居るようなら人数は多いと思う。

No. 242 50代 女性 多い 22人
・人口規模が同じ、安曇野市や飯田市で議会運営できている。
・3 常任委員会×7人+議長で22人が良いのでは。

No. 243 60代 男性 ちょうどよい
議員はもっと幅広く多くの市民の声を市政に反映すべき。

No. 244 50代 女性 わからない(判断材料が少ないので適当かどうか不明)
資料1で示されたのは定数・面積といったアウトラインで、例えば議員が1年（もしくは適当な期間・任期中など）に受けた意見・陳情数に対し、議題・委員会等に諮り、結果としてどうなったか、ということがわからない。面積や人口あたりで決められるというような単純な問題でないし、多ければ良いという事でもない。

No. 246 30代 女性 わからない
考えたこともないから

No. 247 30代 女性 わからない
議員の活動、成果が良く分からないため。

No. 250 70代 男性 多い 20人
選挙の時だけ「いっしょうけんめいやります」「みなさんのお役に立ちます」と言っているが、選挙が終わり当選すれば何事もなかった様に表に出てこない。いったい何をやっているのか。
市民の意見の窓口は「区長」であって市議に話しても通じない。「区長」中心に行政を行うのであれば市議は必要ない。

No. 251 70代 女性 ちょうどよい
少数意見が届きやすい人数ではないかと思います。単に人数を減らすより、今の人数で深めていく議論が良いと思う。人数を減らすと当選ラインが上がり、強力な後援者等がいる人ばかりで、少数意見でも大事な事が議題に上りにくいから。

No. 253 80代以上 女性 ちょうどよい
余り多いと意見がまとまらない

No. 255 30代 男性 ちょうどよい
多くても議員のなり手がいない状況。過不足がない議員数。

No. 256 80代以上 女性 ちょうどよい
私の認識している議員さんの活動状況（議会・委員会・一般質問での活動ではないかと思っています。）
又、議員アンケート結果によるもので判断しました。

No. 257 80代以上 女性 多い 22人
・人口減少時代に合った議員数
・行財政改革の観点から

No. 258 70代 男性 多い 20人
現在の活動状況が市民全体に届いていないと思う。少数で地域に目が向けられるように。

No. 259 80代以上 女性 多い 23人
他県でも人口10万人以上の県でも頑張っておられる所もあるので、それに比べ佐久は人口の割に26人多すぎると思う。長年大勢の議員人数に恵まれてきているので、財政の事もこの辺で考え、皆さんで検討していただきたい。

No. 261 80代以上 男性 未記入(市人口数の増減により定数を変化させる 100人/1人)
議員各位の理念信条を明確にした議員広報の発行をしてほしい。平静な時の言動と議会活動に差異の多い議員が多い？

No. 263 40代 女性 ちょうどよい
特に仕事内容も分からない。パイプ役も自治区の長に任せ、殆んど機能していると思わないので人数が減っても気にならない。

No. 265 40代 男性 少ない 34人
・議員定数が少なくなることで、市民の声が届きづらくなる。
・議員定数を減らす事が必ずしも市民のためにならないからです。

No. 266 40代 女性 多い 23人
全国平均で見るとまだ多いようですので、まずは平均の人数に近づけてみることも良いかと思いません。

No. 267 50代 女性 ちょうどよい
佐久市と同じ人口の他県の定数と同じだし、議会が運営されているため26人でちょうど良いと思います。

No. 268 10～20代 男性 わからない
興味ない。

No. 269 80代以上 男性 多い 24人
・市民の為にしては多すぎる。
・市の財政に響く。
・市民の要望の結果が見えてこない。

No. 270 80代以上 男性 ちょうどよい
議員定数の削減はしない方がよい。沢山の意見があった方がよい。
議員報酬は削減して良いと思う。
選挙費用が全て出るので報酬は削減して良い。

No. 273 70代 男性 多い 23人
人口規模が同じ市でも議会運営ができていると思うし、選挙で議員を選びたいと思っています。

No. 275 80代以上 女性 わからない
身近に議員がいないのであまり分からない。

No. 276 10～20代 男性 わからない
関心がないのでわかりません。

No. 278 60代 女性 多い 24人
・他県と比べて
・力のある方がいて、下で市民の声を吸い上げてくれる、時間を無駄にしない動ける人を協力者として動いていただけると助かります。

No. 279 70代 男性 ちょうどよい

議員定数を減らすと女性や旧町村等との候補者が出づらくなり、身近な民意の反映が難しくなるため。

No. 281 10～20代 男性 わからない

市議会について良く知らない為、人数でどう変わるのか分からない。

No. 283 10～20代 女性 多い 20人

人口に対する議員数が多い。

No. 285 70代 女性 多い 20人

市議の地元には殆ど区長、または市区長が諸問題苦情に追われて居り、区長の負担が多い。現状で見る市議の質量が問われる選挙を通じ報酬に見合った仕事をして欲しい。具体的には即答できないが議員数削減の余地はあると思います。

No. 286 50代 女性 わからない

1人1人の方の仕事内容が分からないから。

No. 287 60代 女性 ちょうどよい

議員の在住地域、専門性、年齢等を考えると現在の人数でも良いかと思います。資料2の3(5)はなるほど…と思いました。

かなり昔ですが、女性議員はひとりにする、という事前の話があり憤慨していた方がいました。女性議員数を割り当てることが現在は無いと思いますが、教育、福祉、農業などに深く関わる女性の議員数が増えると理想的です。

No. 289 80代以上 女性 ちょうどよい

1人1人の議員の活躍

No. 290 50代 男性 多い 24人

全国の平均でいいと思います。

No. 292 40代 女性 多い 20人

税金がかかるので。

No. 293 70代 男性 ちょうどよい

地域を代表するという意識を超えて、多様な意見を反映させるため。

No. 294 40代 男性 多い 22人

全国同規模の議員定数と比較して多いと思う。

議員の活動や将来的な財政等を考えると定数減にしても良いと思う。

No. 295 80代以上 女性 わからない

議員の選挙で無投票になるような定数は良くないと思う。

No. 296 50代 男性 多い 24人

他市と比較しても減らしても良いと思うから。

No. 297 70代 男性 ちょうどよい

別の資料を見ても人口あたりの定数も他市の平均ですし、市面積に見合う定数も中間なので現状で良いと思います。

No. 298 10～20代 男性 わからない

情報を知らない為。

No. 300 60代 女性 多い 18~20人
佐久市の税金は決して安くなく総合的に考えて、少数精鋭でお願いします。

No. 302 60代 女性 多い 24人
議員アンケート3(4)の意見(改選前が24人で問題なかったと感じているため。行財政改革の観点から。

No. 303 30代 男性 わからない
業務内容に対する適正人員が正しいか分からないため、答えようが無い。

No. 304 50代 女性 少ない 未記入
佐久市はいくつもの町・村が一緒になってできた市です。一緒になってしまったからこそその不都合がたくさんあります。各町・村の事を少しでも良くしてもらえるように、細かい所まで声を届けてくださる議員さんが多いと良くなるような気がします。無駄なことはないと思っています。これからも良くしていただける努力をしていただきたいです。

No. 305 50代 女性 多い 20人
・他市で成り立っているから。
・他市に比べて佐久市は支出に占める人件費の割合が高いから。

No. 306 30代 男性 少ない 28人
もっと佐久市民1人1人に声がけをしてほしい。
自分たちから見にいかないと何をやっているのか分からないので、もっと人数を増やしどのような活動をしているのかを広めてほしいです。
選挙の時だけでなく普段から市民の声を聞いてほしいから。

No. 307 50代 男性 多い 20人
チェック機関として考えると多すぎ。

No. 308 70代 女性 ちょうどよい
増々大きな市政になる事と思います。
議員様、市民共により良い佐久市を作り上げて下さい。

No. 309 80代以上 女性 わからない
業務の内容によりけりで多少が決まる。

No. 313 70代 女性 ちょうどよい
アンケートに協力したいから。

No. 314 50代 男性 多い 18人
同人口規模で大阪では18人でやっているため。

No. 315 60代 女性 わからない
定数の妥当性があいまい。
徐々に人数は減ってきているが給与は上昇。財政を圧迫している佐久市において適切か否か検証が必要と思われる。
人口に対して定数比率の明確化。

No. 316 10~20代 女性 ちょうどよい
色んな所の人の議員さんが居た方が市民の意見の偏りも減り、様々な意見が取り入れられるのではないかと思うから。

No. 318 60代 男性 わからない
法定数であればよいと思う。

No. 319 10～20代 女性 わからない
身近（大沢）に市議会議員の方がいないため。

No. 321 50代 女性 多い 25人
資料2を（よく）みて。

No. 322 60代 男性 ちょうどよい
資料により人口規模が同じ市でも議会運営ができていようだが、定数を減らすと女性や旧町村等の候補者が出づらくなり、民意の反映が厳しくなる等により、当面26人で良いと思われる。

No. 323 80代以上 男性 多い 23人
資料1の県内飯田市および平均値を参考として。

No. 325 70代 男性 多い 25人
議員1人当たり人口4000人が目安と思います。

No. 326 60代 男性 少ない 30人
・3,000人に1人が良い。
・市民の小さい声を聴ける体制

No. 327 30代 女性 多い 20人
大阪府(河内長野市)が人口103,332人に対して、議員定数が18人です。人口が佐久市の少ないのに8人も多いのでしょうか。
多いことのメリットがわかりません。

No. 328 80代以上 男性 多い 20人
日常の議員活動を見ていて26人の必要性を感じない。

No. 329 40代 男性 わからない
同規模の飯田市、千歳市、島田市などの定数が佐久市より少なく、それらと比べると佐久市は若干多い気がする。しかし、実際の業務の詳細がわかっていないため、多いと断定することもできないため。

No. 330 50代 男性 多い 20人
他地域、議員数の推移にとらわれず、最小限で何人からで運営可能かを見極め、そこに安定運営のための人数をプラスする。面積は関係ない。各委員会の定数がそもそも不明確。
無投票で決まる議員に危機感は生まれえない。少ない枠を争う事で切磋琢磨が生まれる。

No. 331 70代 女性 ちょうどよい
地区人口数に対してのバランスが重要と思います。
範囲が広いので人数は適当かなと感じています。

No. 332 60代 女性 多い 24人
選挙時立候補者がぎりぎり選挙の意味が薄い。

No. 333 40代 女性 わからない
市議会に関心がなかったため、よくわからない。
参考資料を見て議員報酬を増額するなら定数削減が望ましいように思うが、適当な人数はわからない。

No. 334 80代以上 男性 多い 25人
地区の議員様の活動内容も知りたいです。(区長のみの方です)

No. 335 30代 女性 わからない

やはりあまりに人数が少ないと一部の人の意見しか議会に反映されないのではないかと懸念があります。

資料1を参考にすると22~23人程度が適切かと感じますが、個人的には財政的に許される限り、多人数である方が良いと感じます。ただ、そのラインが分からないため、わからないとしました。資料1に平均議員報酬や市政における議員報酬の割合の記載があればより比較しやすいと思います。

No. 336 70代 女性 わからない

一部だけの意見だけでなく、皆の意見、話を聞いてもらえるような人数にしてほしい。

No. 337 30代 男性 多い

議員1人当たり人口が他の市よりも少ないため。市議会定例会1回当たりの一般質問している議員は毎回19名程度であるため。議会は多数決で行われなく、議員数が少なくても市民の意見は反映されると考えたため。

議会への請願、陳情する制度があり、市民の意見交換会や、市民アンケート、意見公募がある。議員定数が少なくなれば、精力的に活動される議員の方々の議員報酬をその分、増額できると思うため。

No. 339 60代 女性 多い 23人

人口規模が同じ市で運営できている。

No. 341 80代以上 男性 多い 24人

行財政改革の観点から。

No. 342 30代 男性 わからない

議員定数の基本的な考え方が示されていないため判断基準がない。

No. 343 30代 男性 わからない

単純に市政に対する関心が乏しいため。

No. 344 70代 男性 多い 25人

委員会委員数 + 議長とした為。

人口が少ない地域は議員がいなくなる。

No. 346 40代 女性 ちょうどよい

佐久市全体の市民の声を届けてもらうには必要な人数だと思う。

本当はもっと多くても良いと思うけれど、財政にも限りがあるのでもっと1人1人の市議に活躍してほしい。

No. 347 60代 女性 多い 25人

$3 \times \textcircled{8} + \textcircled{1} = 25$ 人

No. 350 50代 男性 ちょうどよい

議員1人当たり人口が重要であると考え、今後も考えて今の人数で良いと思います。

No. 351 70代 男性 多い 22人

約10万の市民では行財政改革の観点から望ましいと思われれます。

No. 352 50代 女性 ちょうどよい

人数ばかり多くても民意がきちんと届くとは限らない。

そして議員給与がふくらむ。

議員を副業としている人はどうかと思う。

No. 353 10～20代 女性 わからない

何をもって26人としているのか。定数を決めた理由がわからない。(議員1人当たりの人口の人数の決め方)

No. 354 60代 女性 多い 24人

資料1から平均値が23.5人とあるように人口の多い市においても議員定数は少なめである。それでも成り立っていると思うので。

No. 355 80代以上 男性 多い 未記入

同規模の他市との比較からしても議員数は減らしても良いと思う。

No. 356 60代 未記入 ちょうどよい

全国の人口・面積の議員定数一覧の資料を参考にして考えましたが、実際の活動内容が良くわからないので今回のアンケートを機会にして議員さんたちの活動を少し注目してみようかと思えます。

No. 357 70代 女性 多い 20人

人口も少なくなり、そろそろ考えていいのではないか。

No. 359 50代 男性 多い 20人

定数に合わせた議員立候補には意味を感じない。きちんと選挙が行われるためには、議員数を削減して、選挙戦を意味のあるものに変えるべきだと思う。

No. 360 60代 女性 多い 23人

議員の都合で定数を議論しているように感じます。同規模の市と同じで充分ではないでしょうか。

No. 361 60代 男性 ちょうどよい

人口規模的に適当と思えます。

No. 362 70代 女性 ちょうどよい

これ以上少なくなると市民の声がつかめない。

No. 365 80代以上 女性 多い

議員の役割を成していないような人が多いように感じます。
(ギカイを見ているですが一般質問はしてないようです)

No. 368 80代以上 女性 多い 23人

具体的な数値では示せません。

お一人お一人が議員の責務を果たしておられるならば減らす必要はないと思えます。

No. 369 70代 男性 多い 23人

資料2の(3)の意見が望ましいと考えた。

No. 371 40代 女性 わからない

身近に議員の方がおらず“議会だより”でぐらいしか議員の皆さんの活動を知ることがないので定数が妥当かどうか正直わかりません。市民の為に積極的に声を聴き、問題提起、問題解決して下さっているのであれば佐久市がより良い市となるようもっと多くしても良いとも感じますが、選挙の時だけの活動アピール、声を聴くアピールならもっと少なくてもいいとも感じます。

No. 372 60代 男性 多い 24人

無投票で当選してしまうのは、議員になりたい人がいないのと議員に対する期待度が低いのではないか。

選挙で選ばれる議員であってほしい。現在議員定数26人で新たに立候補する人材がいなるとすると、26人では多すぎるのではないか。議員報酬の増額等を考えると議員定数は24人が望ましいと考える。

No.373 70代 女性 多い 20人
活動しても結果が出ない。

No.374 50代 女性 わからない
何人必要なかわからない。
昨今のTVを騒がす都議員や呉市議員を見ると、イメージが悪くなり、多過ぎなのではと思ってしまいう時もある。

No.375 50代 女性 多い 22人
地区の規模から導き出した数が22となり、その後にアンケートの最後に付いていた全国同規模議会の議員定数一覧を確認し、私の計算した数と近かったので22人とした。

No.377 50代 女性 多い 22人
他府県のもっと人口の多い市の議員定数よりも多いから。市の財政も考えて。

No.380 70代 女性 多い 24人
市内各地の公共施設が閉鎖される予定ということですが、市の財政困難からということが主な理由でしょうか？
コロナ感染症の収束の見通しが見えない今、いろいろな面からみても財政削減できるのは、議員定数を減らす事が一案と思います。

No.382 80代以上 女性 多い 20人
これからの人口減少社会を考えると、人口4,000~5,000人に1人が適当と思う。

No.384 60代 女性 多い 24人
新生佐久市となりすでに十数年経過して議会運営は定数減しても、市民の声を市政に反映できるような議員活動をしてくれることを期待します。

No.385 80代以上 女性 少ない 28人
議員さんの意見が多い方が良い。

No.387 50代 男性 多い 20人
人口5,000人に1人。

No.388 80代以上 女性 多い 24人
白田区、東区、中込区、野沢区、浅間区、浅科区、望月区、7区×3人 として+予備ではないかと。

No.389 50代 女性 わからない
同じような人口の自治体と比べると人数は多いと思われませんが、議員数をどのように決めたらよいかはわかりません。知識がありません。すみません。

No.391 40代 女性 ちょうどよい
やはり人口の多い所と少ない所があるので、これ以上減らしたら、人口の少ない所が不利になるのではないかと考えるからです。
ただ、人口がもっと全体で減ってしまうならば、その減少にあわせて減らす必要はあるかと思えます。(1万人減→1人減とか)

No.393 40代 男性 ちょうどよい
合併時が34人に対して、その後26人になっており、これ以上の削減は市民の意思が伝わりづらい。
又、議員の高齢化に伴い、若者がどう行政に関心を持つかという事が、今後、大切ではないでしょうか？

No. 394 60代 男性 多い 23人
多いと思いますが、少ないと合併前の町村の意見が反映されないと思います。

No. 395 30代 女性 わからない
減っても生活の変化を感じない。
人数ではなく個の能力や質だと思う。

No. 397 80代以上 男性 多い 24~25人
資料1の定数一覧から、議員1人当たりの比較を見ても、同程度の市に比べ、1~2名は多いと思います。市民にもこのような資料を開示する機会があれば、議論の対象になると思います。

No. 398 60代 女性 わからない
人口規模が同じ他の市に比べ若干多いようには感じる。

No. 400 40代 男性 多い 10人
もっと効率化すれば、少ない人数でも活動していけるように思うから。

No. 403 10~20代 女性 わからない
活動内容や必要定数の目安となるものがわからないので、わかりません。

No. 405 70代 男性 多い 19人
議員定数を減らしその分を優秀な議員のみ（事前テスト等のチェックにより）を選出し、恒久化して効率の良い運営を計って頂きたい。
※無能とは言わないが、月給取り化している議員が多いように感じる。

No. 406 70代 女性 多い 15人
数が多いのいろいろな意見や考え方が出ると思うが、まとまりにくい面も出て来る。よりよい市にする為の方向性は決まっている。各地区に区長と言いう方々もいるので、それで分担もできると思う。
市民の為にやる気が有る人だけがやるべきです。

No. 409 70代 男性 多い 未記入
地域性もあり、同規模の議会議員の定数だけでは判断できないが、佐久市は大きな問題も少ない。国会議員の定数など減らす必要あり（関係ありませんが…）
多様な意見を吸収する為、より多くの人数の議会議員も必要ですが、経費の問題もあります。

No. 411 60代 男性 わからない
議員の仕事量（全体の）がわからない。
・勤務時間等はあるのか？
・公私の区別は

No. 412 10~20代 女性 ちょうどよい
資料1の全国の議員定数から26人でちょうどよいのではないかと感じたから。
資料2の議員アンケートの3(6)の理由に同意できると思ったから。

No. 416 80代以上 女性 わからない
高齢者となり多くの事、又、たくさんの人間に関わらなくなり、佐久市全体の事はわからなくなりました。

No. 417 60代 男性 多い 20人
議員定数を減らし、1名当たりの議員報酬を増やして若い世代が立候補しやすい環境を整えた方がよいと思います。4年に1回選挙もあるのだから、それなりに費用もかかると考えられます。

No. 418 30代 男性 多い 20人

資料1を見れば少ない市は18人位だし、多ければいいというものでもないと思う。

No. 419 30代 男性 ちょうどよい

報酬額を増額しなければ活動に支障がある等、明確な根拠が示されれば現在の定数で増額ということではよいのでは。

No. 420 80代以上 女性 多い 22~23人

人口規模が同じ安曇野市や飯田市では議会運営ができていますので、税金の節約も考えて。

No. 421 40代 女性 わからない

議会が見えてこない。

今回の選挙でも無投票となり、議員一人一人の施策が見えず、適任かも判断できないため。

No. 424 80代以上 女性 ちょうどよい

佐久市の人口を考えて。

No. 425 40代 未記入 多い 22~24人

単純に資料1を見て比べただけですが、人口に対しての議員の数が多いのかなと思いました。

No. 426 50代 男性 わからない

単に人口比ではなく、その地域の特色(特産物、遺跡、観光等)もあり、人的配分がわからないから。

No. 428 70代 男性 ちょうどよい

市町村合併以来、議論してきた結果として現在の定数(26人)があるのだと思います。

それを基準として更なる検討議論をしていただきたいと思います。(多い少ないを言う知識や見識が無いため)

No. 433 70代 女性 多い 23人

全国の議員定数一覧を見て。資料1。

No. 434 60代 男性 多い 20人

ひとりひとりの活動内容が見えてこない。何をしているのか分からない事が多く、26名もの議員が本当に必要か疑問に感じる。

No. 435 50代 女性 多い 15人

議員の活動の内容がわからない。選挙の時だけお願いでは必要ない。

No. 437 50代 男性 ちょうどよい

政治活動全般への無関心では問題であることがまずひとつ。

民主主義の意識の熟成を改めて必要とされている現況、定数削減ではなく活性化のための有為な人材を発掘するベースとして門戸を開いておく必要はあるのではないかと感じない。

No. 440 10~20代 女性 わからない

なぜ26人になっているのかという理由を知らないのです。

適当な人数が分からないため。